

燃える母校愛で
法政大学と法学部の
さらなる発展を!
第9号 2003年(平成15年)3月20日

法政大学 法学部同窓会報

法政大学法学部同窓会
原島 榮一 (同窓会会長)
大城 朝次郎 (会報編集長)
〒101-0047
東京都千代田区内神田1-8-9号
福田ビル6F
TEL. 03 (5283) 7371
FAX. 03 (5283) 7455
http://nosei-hogakubu-dosokai.jp

インタビュー②

大島雄次安田生命会長

高い志と人生の目標を持って!!

法政出身の誇りでチャレンジ

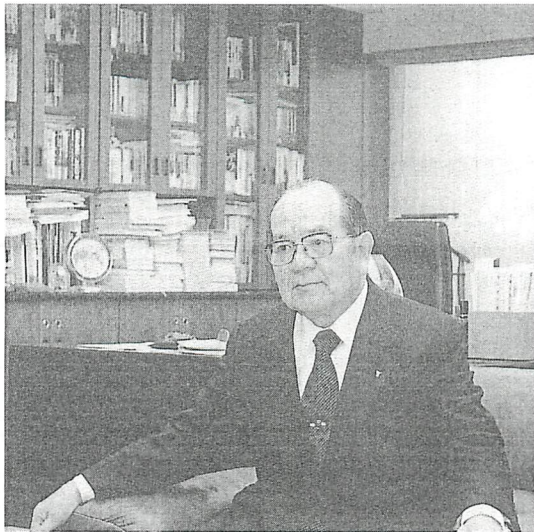
あまた人材を輩出してきた法政大学法学部出身者へのインタビュー。シリーズ第二回は、大島雄次・安田生命保険相互株式会社代表取締役会長、安田会長は法政大学出身の誇りを強調するとともに、高志と人生の目標を持って!!とアドバイスしている。(聞き手 大西広広組織拡大委員長)



同郷の安田善次郎に惚れて入社

大島雄次安田生命会長
実社会にこれからの出る後輩諸君に特に言っておきたいことがあります。それは、人に評される物でなく、通用しないということ。今企業は、厳しく人を選考時代に入っています。この人物は将来この企業にとってリターナブルな人かどうか、企業は厳しく審査する能力を持っているかと。その際の基本的な判断要件は、その人物の持っている人生目標や、高い志の有無になる。何の目標もなく、志もない漠然とした人物は無用の存在だということです。

そして、そういった要件を満たすには、在学中、更には社会に出てからも徹して学ぶ姿勢が必要で、徹して学ぶが、ことにより初めて真の母校愛が生れ、責任が生れるのだと誇り、責任が生れるのです。その誇り、責任、人生目標の形成や、高い志の形成につながることを是非覚えておいていただきたい。一会長は、遠藤元最高裁判事とは同級生と云うことで、しかし遠藤先生は司



を大切にしてください。自信を大切にしてこそから自信を使う。必ず成果は出る。この世に無駄な努力はない。一他に替日頃大事にしておられる教訓等ありますか? 会長、実は、私は若い頃から創業者安田善次郎翁の遺訓を大切に生きてきました。胸にしめるいい事を言っておられる。是非紹介したい。第二は、自立心を持つこと。胸に響く、その事で競争を始める。朝七時に出勤、会社の始動は九時から二時間間歇で当てることもできた。今でも私は役員室では早い方の出勤を思っている。勉強すれば、情勢判断力が強くなり、先取りで環境や他人の動きを察知する。当然仕事のせいにする。自立心の欠如した人物には真の自由や

の世に無駄な努力はない。一他に替日頃大事にしておられる教訓等ありますか? 会長、実は、私は若い頃から創業者安田善次郎翁の遺訓を大切に生きてきました。胸にしめるいい事を言っておられる。是非紹介したい。第二は、自立心を持つこと。胸に響く、その事で競争を始める。朝七時に出勤、会社の始動は九時から二時間間歇で当てることもできた。今でも私は役員室では早い方の出勤を思っている。勉強すれば、情勢判断力が強くなり、先取りで環境や他人の動きを察知する。当然仕事のせいにする。自立心の欠如した人物には真の自由や

を使う。必ず成果は出る。この世に無駄な努力はない。一他に替日頃大事にしておられる教訓等ありますか? 会長、実は、私は若い頃から創業者安田善次郎翁の遺訓を大切に生きてきました。胸にしめるいい事を言っておられる。是非紹介したい。第二は、自立心を持つこと。胸に響く、その事で競争を始める。朝七時に出勤、会社の始動は九時から二時間間歇で当てることもできた。今でも私は役員室では早い方の出勤を思っている。勉強すれば、情勢判断力が強くなり、先取りで環境や他人の動きを察知する。当然仕事のせいにする。自立心の欠如した人物には真の自由や

権利意識を生まれないと言っている。官におもわず、官に頼らずと喝破した明治人の気概に、今の日本人は標を正して学ばべきだと思えます。第三は、虚言を吐くこと。単純にその人を、つくなというのではなく、虚飾をけるという意識です。必要以上に飾った人物にならぬという目標、志です。二階を照らすは比叡山延暦寺の開祖

を大切にしてください。自信を大切にしてこそから自信を使う。必ず成果は出る。この世に無駄な努力はない。一他に替日頃大事にしておられる教訓等ありますか? 会長、実は、私は若い頃から創業者安田善次郎翁の遺訓を大切に生きてきました。胸にしめるいい事を言っておられる。是非紹介したい。第二は、自立心を持つこと。胸に響く、その事で競争を始める。朝七時に出勤、会社の始動は九時から二時間間歇で当てることもできた。今でも私は役員室では早い方の出勤を思っている。勉強すれば、情勢判断力が強くなり、先取りで環境や他人の動きを察知する。当然仕事のせいにする。自立心の欠如した人物には真の自由や

伝教大師の残した言葉です。要は人間どんな立場、どんな仕事、どんな境遇にあっても、その場で全力を尽くすこと、六月に開場を確保する。会場確保に今一つの工夫が要請されており

平成15年度 定期総会・懇親会のご案内

事務局長 山崎 正俊



同窓会会員の皆様とともに法学部同窓会の運営に力を、皆様の御健康祈念致します。
平成十五年六月二十八日(土)の午後定期総会・懇親会を開催致します。総会は金曜日の夜開催となります。おりましたが、平成十四年度から土曜日の午後の開催を実施しております。平成十四年度は、会場の帝國ホテル(二五〇名)近郊参加者が多い状況のため閉会となりました。現在、会員の皆様から市ヶ谷校舎内のボウナードタワーにて土曜日の午後開催できないかの問い合わせがあります。大学の年間スケジュールの関係で、毎年四月以降にボウナードタワーの使用が決定され、かつ大学内行事が優先されますので、六月に開場を確保することは不可能な状態です。会場確保に今一つの工夫が要請されており

同窓会が事業年度を四月一日から三月末までと変更し、同窓会の組織の活性化、同窓会の会則の変更等して同窓会会員の皆様へのアピール方法、そして校友会発足後の同窓会の独立性と存在価値の問題として、同窓会の財政難からの脱却、事務局の人員確保による会員サービスの問題、ホームページをいかに運営してゆくか等問題が山積みしております。一つ一つ解決していかなければならぬ問題です。今後とも会員の皆様とともに同窓会運営をはかってゆきます。

法政大学校友連合会会長に就任して

連合会会長 佐伯 弘治



「校友連合会会長に就任 語れたいところなのだろう...」と、一月、日巻の「法政」に、おそろしく抱負を...

「私は校友連合会の初代会長に就任した。今まで校友会に熱心はなかったが、...

骨格の部分から整備、補強... 佐伯弘治先生は、母校の発展に、そのあり方の健全化を望むのは蓋し当然である...

法学部人国記

(4)

東京法学部に始まる法政大学の歴史は法学部の歴史そのものである。それけに母校で教鞭をとる卒業生ばかりでなく、全国各地の法政大学を卒業して、...

第四回 他校で教鞭をとる卒業生①

金子 征史 法政大学法学部教授(常務理事)

昭和49年から平成13年まで、9期27年間の長きにわたって学長を務められた。...

同窓会の活発化に努める

総務委員長 関口 信之

平成14年12月26日の理事會決定に基づき総務委員会が設置(委員の正式決定は平成15年1月15日)され、...

原稿募集中です

広報委員長・大塚 孝子

等々4000字程度で(願写真添付、サイズはA4)。

力を合わせ同窓会発展を

事業委員長 山口 正雄

同窓会は、同窓会運営に関し、前年度の件について審議し、前年度の件について平成15年3月24日(月)午後2時からアルカディア市...

その4 学術編

この数年間、とくに佐伯弘治先生は、率いる流通経済大学に、その発展を促されて...

同窓会活発化に努める

総務委員長 関口 信之

平成14年12月26日の理事會決定に基づき総務委員会が設置(委員の正式決定は平成15年1月15日)され、...

力を合わせ同窓会発展を

事業委員長 山口 正雄

同窓会は、同窓会運営に関し、前年度の件について審議し、前年度の件について平成15年3月24日(月)午後2時からアルカディア市...

原稿募集中です

広報委員長・大塚 孝子

等々4000字程度で(願写真添付、サイズはA4)。

- 札帳弁護士会(昭和三十四年卒) 弁護士 鈴木 貞司... 大倉自動車工業株式会社 代表取締役 朝倉 量三... 山内 藤松 夫... 大城 朝次郎... 小野 昭... 高橋 康夫...

私の仕事

司法書士 松嶋晃正 (1969年、法学部卒)

司法機関へ提出する書類の作成と石機関に対する申立の代理(一部)の範囲を業として。今年4月1日からは、簡易裁判所事件の訴訟代理人の仕事も出来ることになり。以上は司法書士の業務の範囲(司法書士法を悉く)ですが、実際には多数の司法書士の仕事は法務局、取



り分け登記所へ提出する登記事件の申請書の作成(右書類の申請(申立)代理)を仕事としてしています。私も此の例に洩れせん。一概に登記事件と言っても、大変わ幅が広く、不動産登記、営利法人及法

人登記、公益法人、最近では債権譲渡登記もありです。また、登記書類の作成や申請代理手続にしましても複雑な業務の多い業務です。業務の8割は

金融機関関係 私の事務所は、金融機関から仕事を頂く量が多いので、八割を占めています。複雑な登記事件が多い事務所と言えませんが、具体的な、債権回収に絡

む登記事件、抵当証券の発行に絡む登記事件が中心になります。前者は日本経済の再生の橋に在る不良債権の処分(移転)に係る登記部門の手続です。パルク(一括買戻)買戻は、債権の消滅時効の成否の調査、債権発生時及び担保権契約からの契約書類及び附屬書類が一括買戻して集約的に債権を取得する(移転)しますが、この時買主(金融機関)の立場から債権保全の登記手続が必要になります。債権は、裸債権の売買は成り立ちません(具体的には金融機関が判断します)。 顧客サービスを先取して提供 私はプロの仕事とは、迅速に立脚し、正確性、ノウハウを上手に使うことだと思っています。一言で言いますと、顧客(金融機関)が求めるサービスを先取りして提供すること、に尽きるかと思っています。他の事務所にもない、そして真似が出来ないマニュアルを作り出し、顧客へ提供することだと思っています。 どう行動するか? いわば当事者の職務に属する部分の仕事を全てをこちらでお任せ頂いて提供するのが「私の仕事」になります。この段階に費やする時間が言えます。昭和58年9月を境に抵当証券会社が雨後の竹の子の様に出現してきました。私も同年10月の設立時の会社に股の登記手続より多かったです。その頃の抵当証券業務は、基本書、参考書の類は皆無で抵当証券(都銀)も知識がなく、登記簿(登記簿)も司法書士実務経験がなく、登記簿を渡されても、手続が分からない状態です。当然他の事務所は抵当証券の事件は受託しません。私の事務所へ抵当証券事件が

集まってくる中、国会図書館へ日参りして古い実務例や資料を引っつけ、それを基に体系的に編集して一冊の基本書(一冊)なるものを一週間で作り上げました。この本は、今でも私の宝物の一つです。 話が横道に逸れましたが、事件の処理は、書類の作成、申請(申立)の代理手続に入る前段階を一番大切にしています。私の事務所では本事件の概要(森を見)を把握して登記手続の入口に至る手順(こまめには金融機関の処理事項になりますが)を文書化し、条文明示し、表図化(事務所のマニュアルの表現)した物を関係者の表現に提示し、当事者の全てに提示し、説明し、表図に従い、確認または必要書類を調達し項目を照し行なうだけで登記簿の入口へたどり着くことになり。 「生き残り」のため どう行動するか? いわば当事者の職務に属する部分の仕事を全てをこちらでお任せ頂いて提供するのが「私の仕事」になります。この段階に費やする時間が言えます。昭和58年9月を境に抵当証券会社が雨後の竹の子の様に出現してきました。私も同年10月の設立時の会社に股の登記手続より多かったです。その頃の抵当証券業務は、基本書、参考書の類は皆無で抵当証券(都銀)も知識がなく、登記簿(登記簿)も司法書士実務経験がなく、登記簿を渡されても、手続が分からない状態です。当然他の事務所は抵当証券の事件は受託しません。私の事務所へ抵当証券事件が

問われる予見性、正確性 事務所の長を再確認へ

日本経済の苦境が非常に深刻です。あまりに深刻な状況に陥りつつある中で、私たちが「私の仕事」を生かすために、どう行動するか? いわば当事者の職務に属する部分の仕事を全てをこちらでお任せ頂いて提供するのが「私の仕事」になります。この段階に費やする時間が言えます。昭和58年9月を境に抵当証券会社が雨後の竹の子の様に出現してきました。私も同年10月の設立時の会社に股の登記手続より多かったです。その頃の抵当証券業務は、基本書、参考書の類は皆無で抵当証券(都銀)も知識がなく、登記簿(登記簿)も司法書士実務経験がなく、登記簿を渡されても、手続が分からない状態です。当然他の事務所は抵当証券の事件は受託しません。私の事務所へ抵当証券事件が

同窓会活動を通じての 「二期一会」



大西委員長

「二期一会」 組織拡大委員長 大西 光広 最近理事になられた方々に、その後、同窓会立ち上げ時に、同窓会長就任を要請したが、当時現役社長として業界再編や金融ビッグバンクで多岐にわたる活動で、引退を断られておられ、誠に申し訳ない。その一人が、昨年卒業した長瀬達也さん。公私にわたって世話に、いろいろなお願い事も快く引き受けて頂き、ご納金も頂いたことも私にとっても貴重な事である。最後にもう一人、高木功治氏(平成四年経営学部卒)で、学部は違いますが友連会広報委員会で出会い、多方面にわたるアドバイスを頂いて、高木さんは春退校にほど近い九段税理士法人九段会計事務所(〇三三三二二五七)を開設された。私は直接仕事上のつき合いはないが、大変人物で是非ぜひ紹介したい一人です。 母校の後輩がまた新たなスタートをされました。応援し、あげて下さい。 小さな事務所からのスタートですが、きっと良いクライアントがたくさん出ることを願っています。 良い人の回りにはやはり良い人がたくさん集まると思います。 思いっきり筆をとり、母校卒業生からの方々が、はるか大卒から人生に影響するくらいに思っています。 皆さん同窓会活動行事に参加して多くの先輩や後輩と出会って人生を素晴らしいものにしてください。

会費納入・寄付金のおねがい

財務委員会委員長 植村五十三

平成14年度(13年10/01)の寄付金も募っております(15年3/31)の会費(年)です。ご協力をお願い致します。未納の方は早目に納入下さい。また11年度、12年度、13年度分未納のご納金下されば生涯会費が不要な(終身会員制度)もありますのでぜひお返金下さい。ご協力をお願い致します。

みずほ銀行 東京中央支店 普通預金 口座番号 08558615

名義人 植村五十三

法政大学法学部同窓会 財務委員会 委員長 植村五十三

快適なシルバライフのために

社会福祉法人 シルヴァーウィング

短期入所生活介護 新とみ

理事長 石川知子 (院修)

常務理事 石川公也 (法卒)

監査 丸岡信義 (社卒)

〒140-0011 東京都中央区新富一丁目四番台
TEL 〇三三三五三二二五
FAX 〇三三三五三二二五



山田委員長

一泊旅行など多彩に 企画委員長 山田 綾子 疲れを知りませんでした。一掃苦勞した皆さんお元気づけようか。同窓会でぜひお会いしたいですね。私は会員になって三年になりますが素晴らしい「二期一会」がありました。どうもありがとうございました。 一泊旅行(春秋) 会員相互の親睦、交流

三十五年卒業の私は木月本校の三年間は進進気鋭の教授の講義を受け、たくさんの方々から教養を授けられた。私の人生で「最高」だったのも知れませんが、大学卒業後の模範裁判「偽殺人事件」は脚本手直し、リハサルと連日連続でしたが、

また若い後輩の方々との交流は同窓会に新風を吹き込むこと。今年も法学部卒業生祝賀会は三月二十四日、同窓会主催でお世話の行われたいを期待しております。今年の企画委員会は少ない予算の中で皆様へお返しいられる事業を展開してはなりません。一月九日、企画委員会議決(出席者十二名)で、次のことが話し合われ実施することに決まりました。

- 一、一泊旅行(春秋) 会員相互の親睦、交流
- 二、講演会 法政大学出身の方に依頼、実施時期は検討要する
- 三、法政大学多摩キャンパス見学ツアー
- 四、普通教諭講習会本年一度旅行については意見が分かれた。
- 五、六大学野球応援ツアー

試合終了後は懇親会ご提案、問い合わせ等ございましたら下記に連絡

山田綾子 (TEL) FAX 043-236133(9)

小野昭 (TEL) FAX 048-622-9746

司代隆之 (TEL) 0296-2213678

高島禮子 (TEL) FAX 03-95714071



昨年の救命講習会より